



一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

<http://jaafd.org>

---

---

登録会員各位

関係者各位

2021年7月15日

「東京 2020 パラリンピック競技大会 日本パラ陸上競技連盟推薦内定選手追加発表の件」

2021年6月23日付で世界パラ陸上競技連盟（以下WPA）より配分されたハイパフォーマンス枠で、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟（増田明美会長、以下JPA）は、登録選手の選考について、7月6日にJPAのホームページにて公表いたしました。

その後、7月9日に、WPAよりバイパルタイト方式による再割当てとして、すでに内定していた松本武尊選手を指定した枠の割り当てが通知されました。このことから、ハイパフォーマンス割当枠の再選考を行い、7月6日に推薦内定の選手5名に加え、下記の1名を東京2020パラリンピック競技大会推薦内定選手とし、日本パラリンピック委員会（JPC）に推薦することを決定いたしましたことをご報告いたします。

#### 記

追加内定選手：男子 白砂 匠庸（あいおいニッセイ同和損保）

F46クラス 種目：やり投げ

日本パラ陸上競技連盟の選考規定につきましては、下記をご確認ください。  
「東京2020パラリンピック競技大会の日本代表推薦選手の選考について（改訂第4版）」（<https://jaafd.org/wp-content/uploads/2021/07/0701para2.pdf>）  
「ハイパフォーマンス割当枠の代表推薦選手選考基準（第2版）」  
（<https://jaafd.org/wp-content/uploads/2021/07/0701para3.pdf>）



一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

<http://jaafd.org>

#### ◆選考過程について

##### I. 日本パラ陸上競技連盟へ分配されたハイパフォーマンス枠数について

WPA より日本へのハイパフォーマンス枠の配分は男子 7 枠、女子 6 枠であった。(参考 : Tokyo 2020 Slot Allocation Overview

[https://www.paralympic.org/sites/default/files/2021-06/Slot%20Allocation%20Overview%20for%20website\\_1.pdf](https://www.paralympic.org/sites/default/files/2021-06/Slot%20Allocation%20Overview%20for%20website_1.pdf))

また、バイパルタイト枠として松本武尊選手に 1 枠割り当てられた (2021 年 7 月 9 日に WPA より通知) この枠数をもとに日本ブラインドマラソン協会、日本知的陸上競技連盟、並びに日本パラ陸上競技連盟の 3 団体での再協議により、日本パラ陸上競技連盟登録選手への枠数は男子 5 枠、女子 3 枠となった。

##### II. 代表推薦選手の選考過程

以下の通り、選手選考基準に則り、男女別に代表推薦選手を選出した。

###### 1. 男子

i) 推薦順位算出手順 1. の「メダル獲得可能性をふまえ、ユニバーサルリレーチームを編成するために必要、かつ、未だ代表推薦を受けていない選手を推薦する。このチームの構成メンバーについては強化委員会で選出する。」に則り、2 名の選手を選出した。なお、編成は 1 チーム 4 名を超えたものであるが、ユニバーサルリレーの競技規則上、ならびに競技力を踏まえて、リザーブを含めて選出した。

ii) 推薦順位算出手順 2. の「メダル獲得可能性をふまえ、マラソン参加資格ランキング 4 位以内で、かつ参加枠を配分されなかった選手を推薦する。」の該当者はいなかった。

iii) 推薦順位算出手順 3. のハイパフォーマンス標準記録突破している選手を対象に、2019 年世界パラ陸上競技選手権大会、マラソン参加資格ランキング、2021 ジャパンパラ陸上競技大会の結果より算出される換算順位に基づき、上位 3 名の選手を選出した。

iv) 以上の経緯より、ハイパフォーマンス枠 5 枠の代表推薦選手 (男子) を選考した。



一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

<http://jaafd.org>

## 2. 女子

i) 推薦順位算出手順 1. の「メダル獲得可能性をふまえ、ユニバーサルリレーチームを編成するために必要、かつ、未だ代表推薦を受けていない選手を推薦する。このチームの構成メンバーについては強化委員会で選出する。」に則り、1名の選手を選出した。なお、該当選手は後述の換算順位でも1位であることを付記する。

ii) 推薦順位算出手順 2. の「メダル獲得可能性をふまえ、マラソン参加資格ランキング4位以内で、かつ参加枠を配分されなかった選手を推薦する。」の該当者はいなかった。

iii) 推薦順位算出手順 3. のハイパフォーマンス標準記録突破している選手を対象に、2019年世界パラ陸上競技選手権大会、マラソン参加資格ランキング、2021ジャパンパラ陸上競技大会の結果より算出される換算順位に基づき、i)にて選出された選手を除いた上位2名の選手を選出した。

iv) 以上の経緯より、ハイパフォーマンス枠3枠の代表推薦選手（女子）を選考した

### ◆異議申立期間について

本連盟登録選手による異議申し立ては公表後5日以内とする。異議については理事会で審議し、最終回答する。理事会の最終回答に対して異議のある場合はスポーツ仲裁機構への仲裁申立てが可能である。

日本パラ陸上競技連盟事務局電子メールアドレス：

[japan-jimukyoku1@jaafd.org](mailto:japan-jimukyoku1@jaafd.org)



一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

<http://jaafd.org>

◆推薦内定選手一覧（五十音順）

【男子】

氏名	所属先	クラス	種目
生馬 知季 <sup>※</sup>	GROP SINCERITE WORLD-AC	T54	ユニバーサルリレー
大島 健吾 <sup>※</sup>	名古屋学院大学	T64	ユニバーサルリレー
久保 恒造 <sup>※</sup>	日立ソリューションズ	T54	5000m
小須田 潤太 <sup>※</sup>	オープンハウス	T63	走り幅跳び
白砂 匠庸	あいおいニッセイ同和損保	F46	やり投げ

【女子】

氏名	所属先	クラス	種目
高桑 早生 <sup>※</sup>	NTT 東日本	T64	走り幅跳び
高松 佑圭 <sup>※</sup>	ローソン	T38	ユニバーサルリレー、 400m
竹村 明結美 <sup>※</sup>	アシックス	T38	400m

◆なお、以下の1名はバイパルタイト枠による推薦内定選手とする。

【男子】

氏名	所属先	クラス	種目
松本 武尊 <sup>※</sup>	AC・KITA	T36	ユニバーサルリレー

※注：2021年7月6日にJPAの推薦内定選手として、7月12日にJPCより東京2020パラリンピック競技大会日本代表選手として決定済み。



一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

<http://jaafd.org>

## 白砂 匠庸選手コメント

「この度、東京パラリンピックの内定を頂きありがとうございます。

コーチ・スタッフ・家族・会社の職場の皆さんに支えて頂き、大舞台に立つ事ができます。感謝の気持ちを持ち期待に応えられる様、残りの期間しっかり体調管理・練習を行い、本番で良い成果を出せるように精進致します。」

この件に対するお問い合わせ  
一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

[japan-jimukyoku1@jaafd.org](mailto:japan-jimukyoku1@jaafd.org)

【報道関係のお問い合わせ】

広報担当 小山 哲矢

[t-koyama@cerespo.co.jp](mailto:t-koyama@cerespo.co.jp)

090/8725/6654